

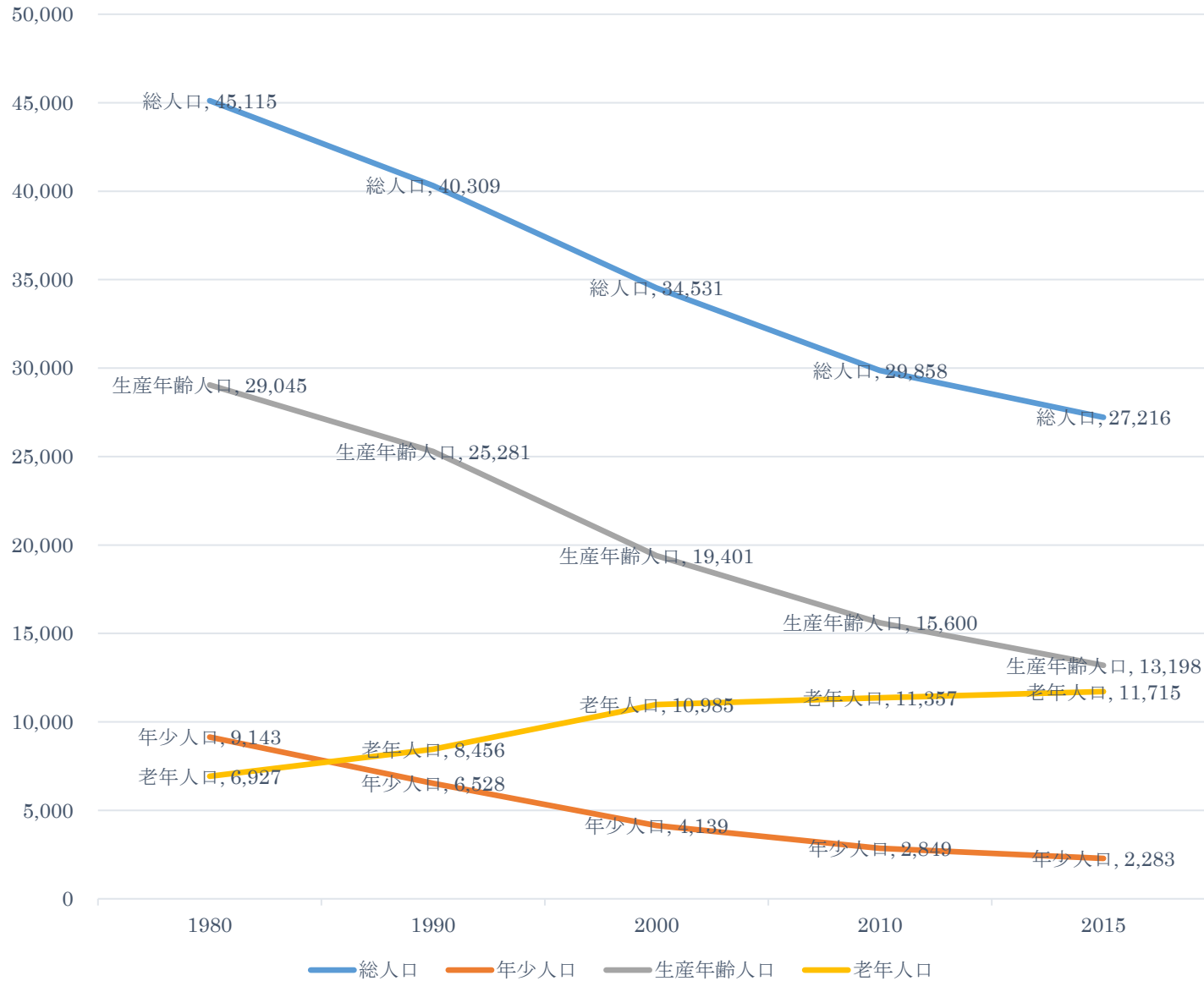
門前町産業等基礎調査報告書

この調査報告書は、経済産業省「地域経済分析システム（RESAS）」の統計データを利用して、門前町及び輪島市の産業等の状況について、わかりやすくまとめたものです。

令和3年10月1日

門前町商工会

人口推移 単位：人



最新の輪島市の人口は 25,122 人。内訳は男性 11,901 人、女性は 13,221 人となっている。

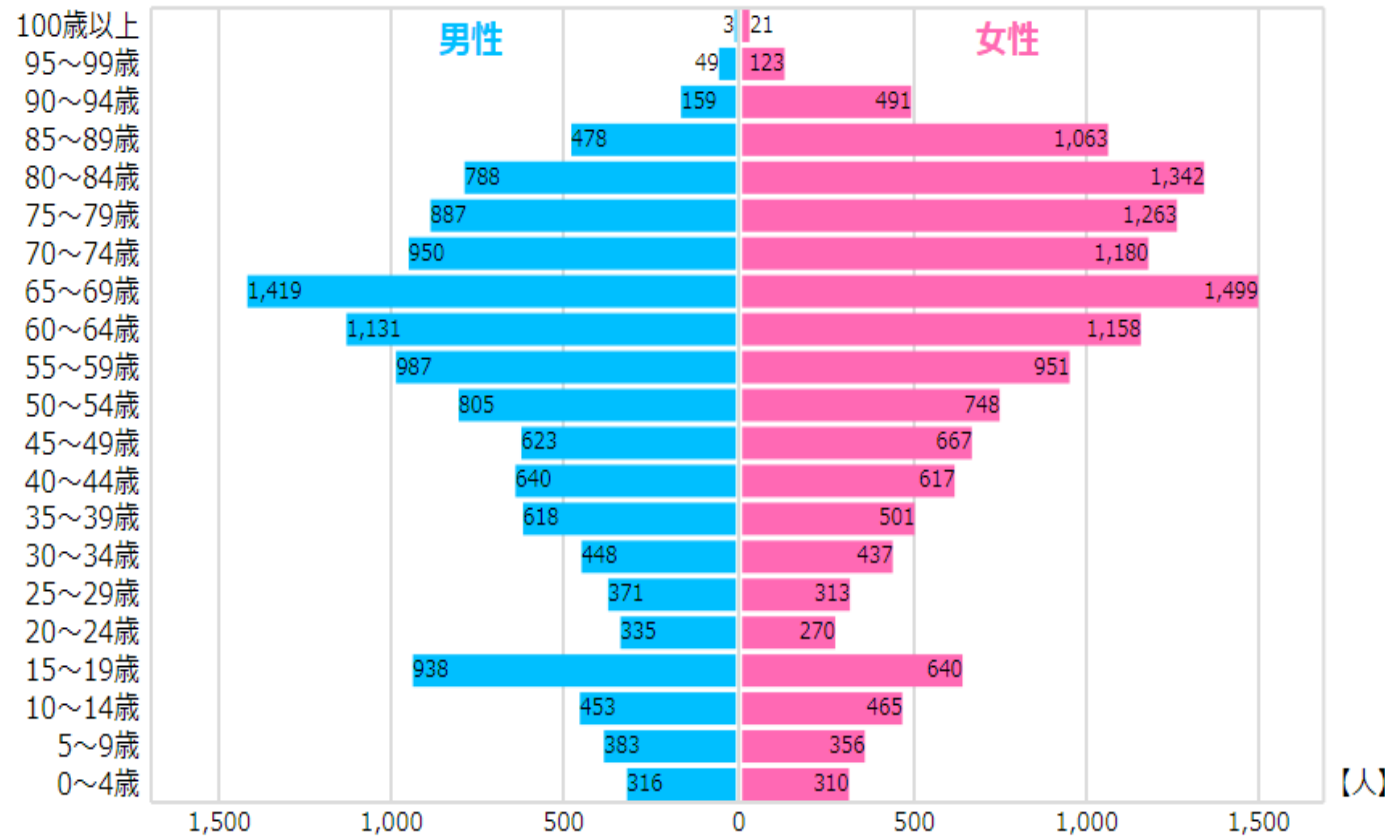
その内、門前町地区の人口は 5,040 人、市の総人口の約 20%となっている。総人口、生産年齢人口及び年少人口は減少の一途を辿っており、歯止めがかからない状態である。一方で老年人口は増加している。

当市の総人口は長期に渡って減少が続き、2045 年には 12,241 人となる。年少人口は、少子化の進展に伴い総人口と同様に減少が続き、2045 年 847 人と 2015 年(2,283 人)の約 37%に減少する。生産年齢人口は、総人口及び年少人口と同様に減少が続き、2045 年には 4,923 人と、2015 年(13,198 人)の約 37%に減少する。老年人口は、変動が少ないが、全体として徐々に増加傾向が続き、2045 年には、6,471 人と、2015 年(11,715 人)のおおよそ半分に減るが、総人口の約 52%を占める状態となることが予測される。

生産年齢人口:15 歳以上 65 歳未満の人口
 年少人口:15 歳未満の人口
 老年人口:65 歳以上の人口

人口ピラミッド 石川県輪島市

時点: 2015 年



老年人口(65歳以上) : 11,745人
(43%)、生産年齢人口(15歳~64歳) : 13,198人(48%)

年少人口(0歳~14歳) : 2,283人(8%)
人口の2.3人に1人が65歳以上、4人に1人が75歳以上で、老年人口と生産年齢人口の比率は、1対1.13となっている。

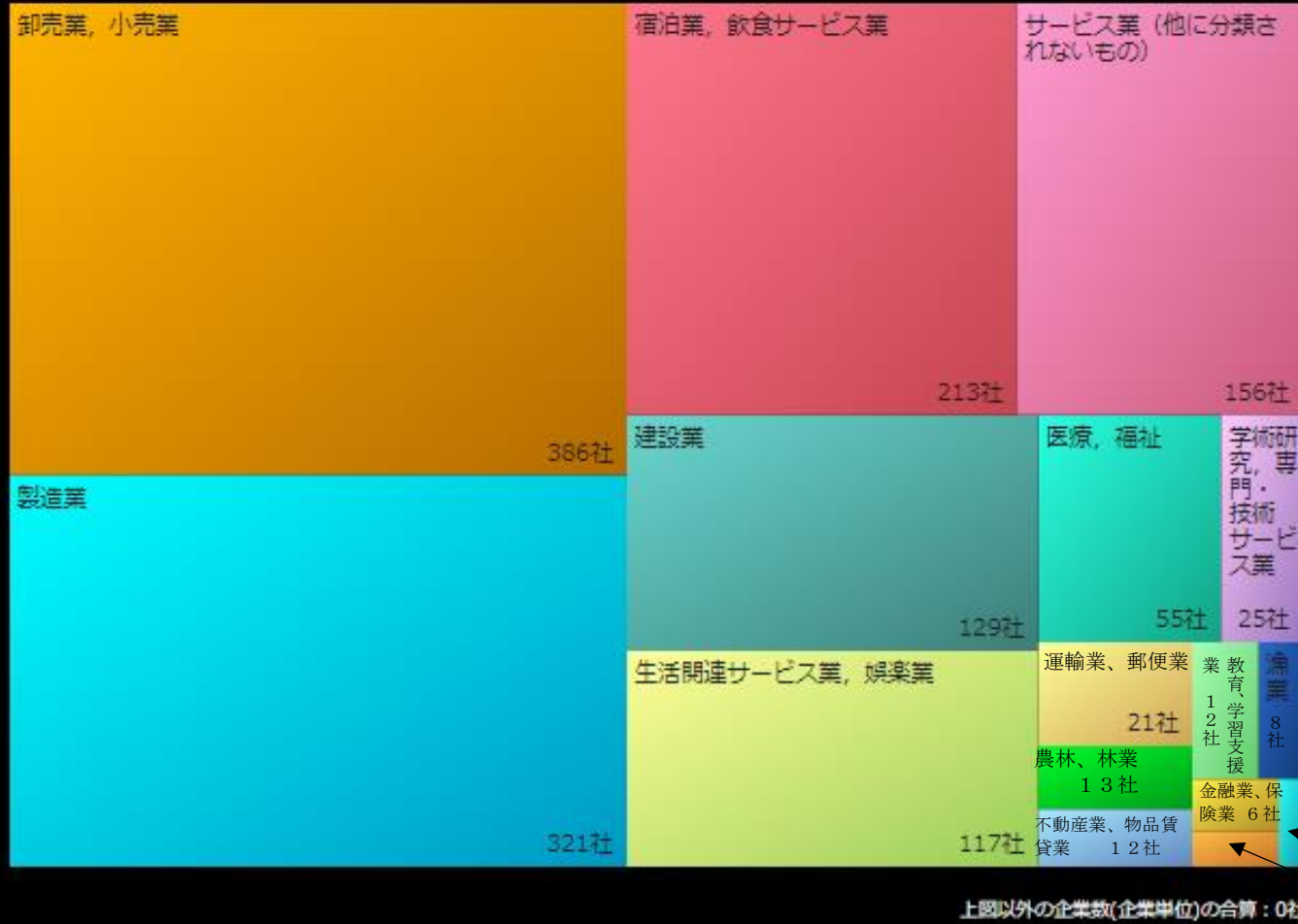
つまり、1人の青年・壮年・中年が1人の65歳以上の高齢者を支えていく社会になっている。

出産や子育ての中心となる若い女性に着目すると、20歳~39歳の人口は1,521人で、総人口に占める割合は5%です。10年前に(2005年)の同世代の女性数1,888人に比べると367人約20%の減少、また2010年の1822人に比べると301人約17%減少のとなる。

2016年 企業数(企業単位) 大分類

石川県輪島市

企業数(企業単位) : 1,480社



2016年企業数(企業単位) : 1,480社
 市の産業の現状は、市内企業数で見ると、

- 第1次産業企業数が 21社/3.8%
- 第2次産業企業数が 450社/50.0%
- 第3次産業企業数が 1,009社/44.9%
 である。

主な業種の内訳は以下のとおり

建設業

- ・総合工事業 74社 (57.4%)
- ・職別工事業(設備工事業を除く) 30社 (23.3%)
- ・設備工事業 25社 (19.4%)

製造業

- ・食料品製造業 28社 (8.7%)
- ・飲料・たばこ・飼料製造業 8社 (2.5%)
- ・金属製品製造業 (5社) (1.9%)
- ・窯業・土石製品製造業 7社 (2.2%)

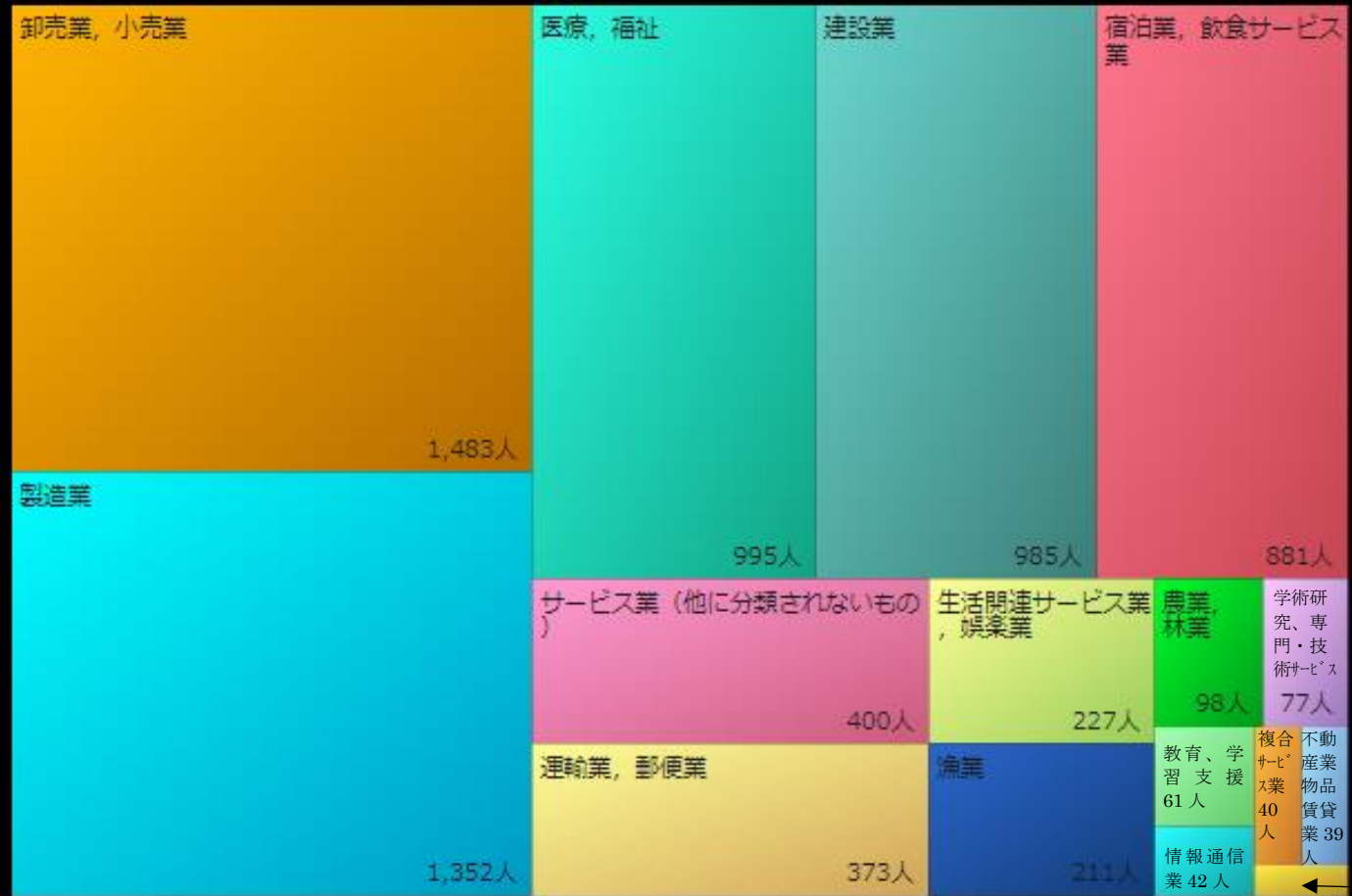
卸売業・小売業

- ・飲食料品小売業 116社 (30.7%)
- ・機械器具小売業 43社 (11.2%)
- ・織物・衣服・身の回り品小売業 36社 (9.4%)

2016年 従業者数(企業単位) 大分類

石川県輪島市

従業者数(企業単位) : 7,287人



2016年従業員総数 : 7,287人
 当市の産業の現状は、従業員数で見ると、

- 第1次産業従業員数が 309 人/3.8%
- 第2次産業企業数が 2,337 人/50.0%
- 第3次産業企業数 4,641 人/44.9% である。

主な業種の内訳は以下のとおり

建設業

- ・総合工事業 732 人 (74.3%)
- ・職別工事業(設備工事業を除く) 142 人 (14.4%)
- ・設備工事業 111 人 11.3%)

製造業

- ・食料品製造業 171 人 (12.6%)
- ・繊維工業 141 人 (10.4%)
- ・飲料・たばこ・飼料製造業 56 人(4.1%)

卸売業・小売業

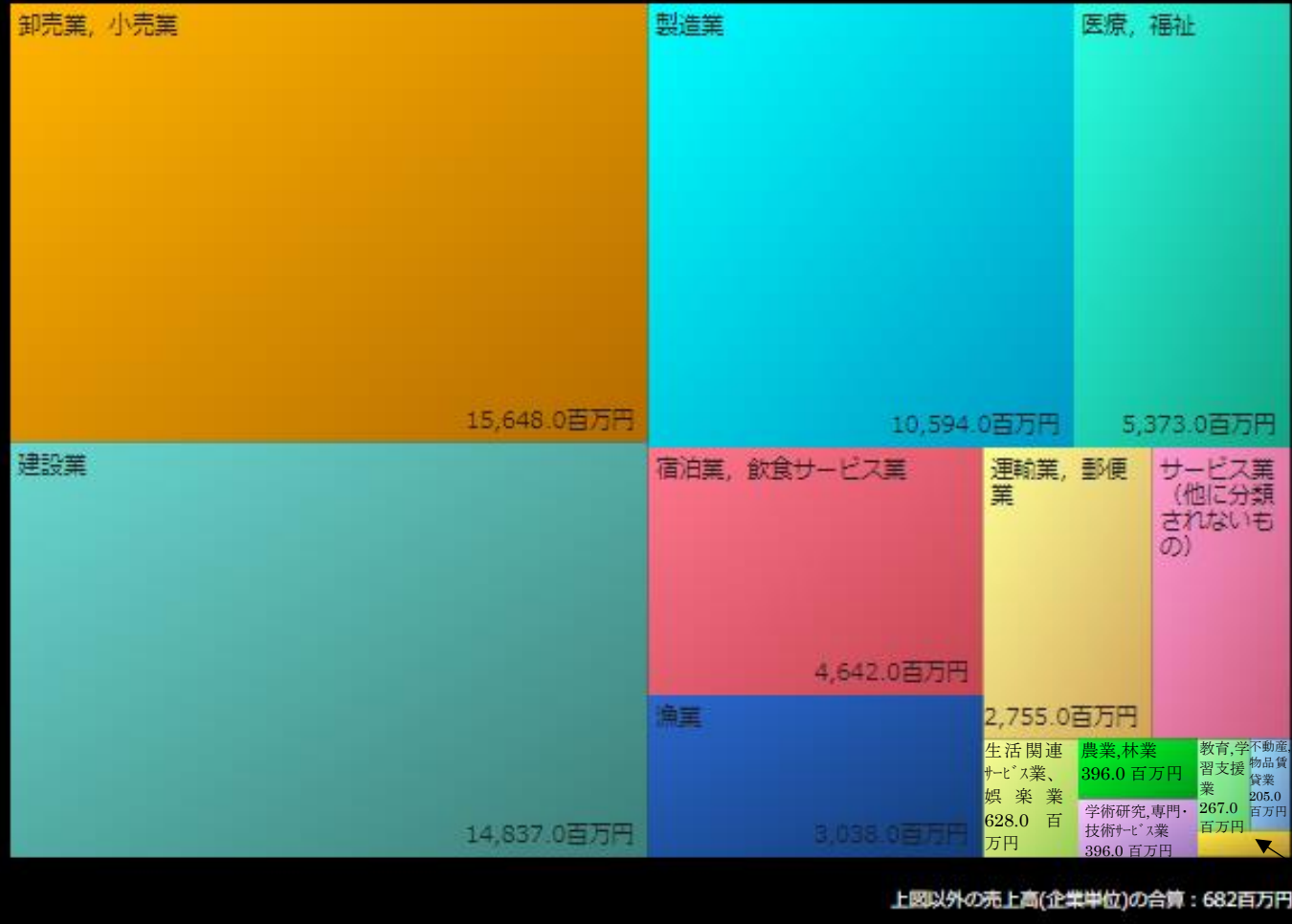
- ・飲食料品小売業 499 人 (33.7%)
- ・機械器具小売業 156 人 10.5%)
- ・建築材料、鉱物・金属材料等卸売業 41 人 (2.8%)

金融業、保険業 23 人

2016年 売上高(企業単位) 大分類

石川県輪島市

売上高(企業単位) : 61,855百万円



2016年売上高(企業単位) : 61,855百万円
 当市の産業の現状は、売上高で見ると、
 第1次産業売上高が 3,434百万円/3.8%
 第2次産業売上高が 25,431百万円/50.0%
 第3次産業売上高が 32,308百万円/44.9%
 である。

主な業種の内訳は以下のとおり

建設業

- ・総合工事業 12,712百万円 (85.7%)
- ・職別工事業(設備工事業を除く) 970百万円 (6.5%)
- ・設備工事業 1,155百万円 (7.8%)

製造業

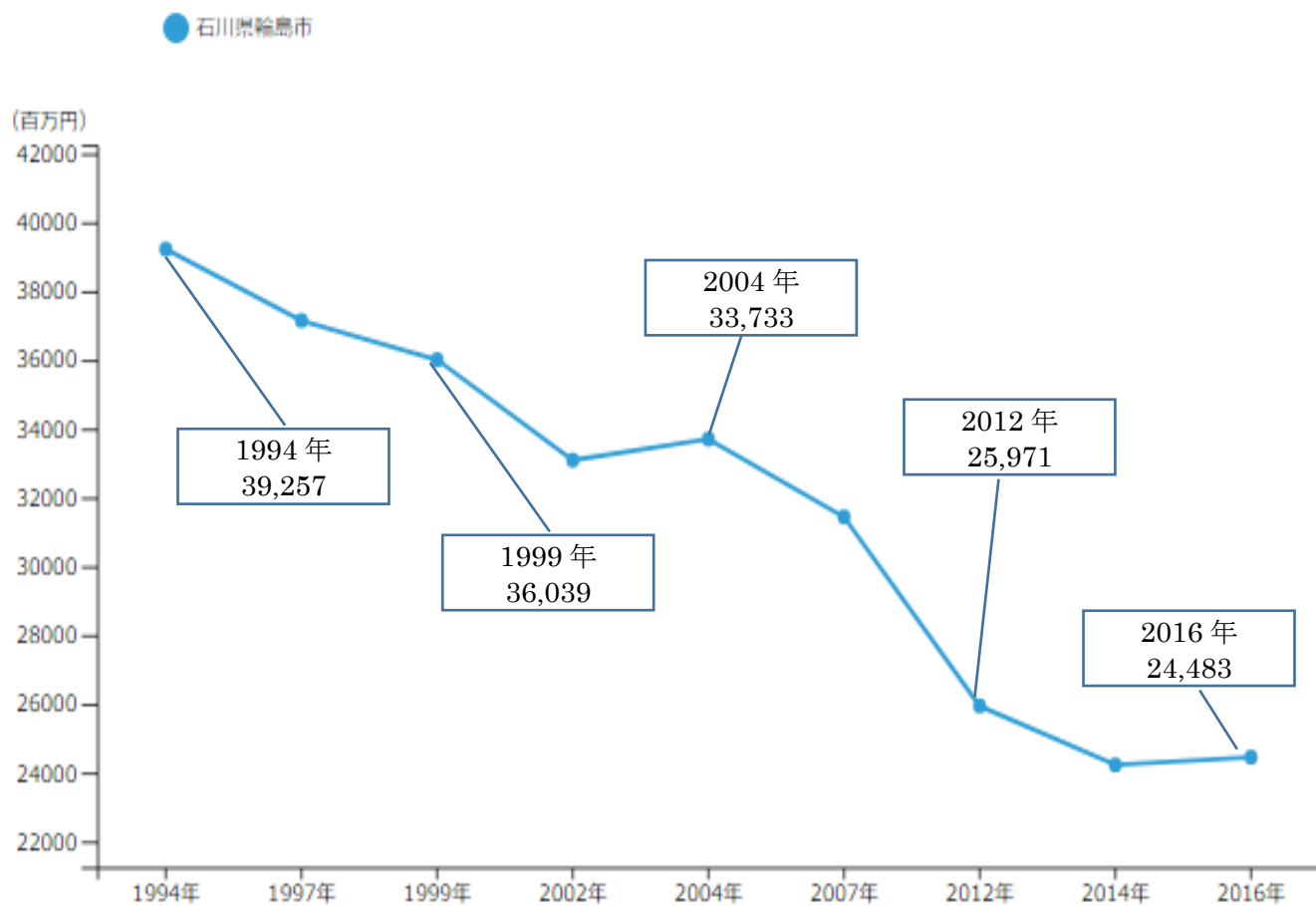
- ・食料品製造業 1,496百万円 (14.6%)
- ・繊維工業 424百万円 (4.1%)
- ・飲料・たばこ・飼料製造業 380百万円 (3.7%)

卸売業・小売業

- ・飲食料品小売業 5,562百万円 (35.8%)
- ・機械器具小売業 2,408百万円 (15.5%)
- ・飲食料品卸売業 1,180百万円 (7.6%)

金融業、保険業 131.0百万円

小売業・卸売業年間商品販売額 単位：百万円

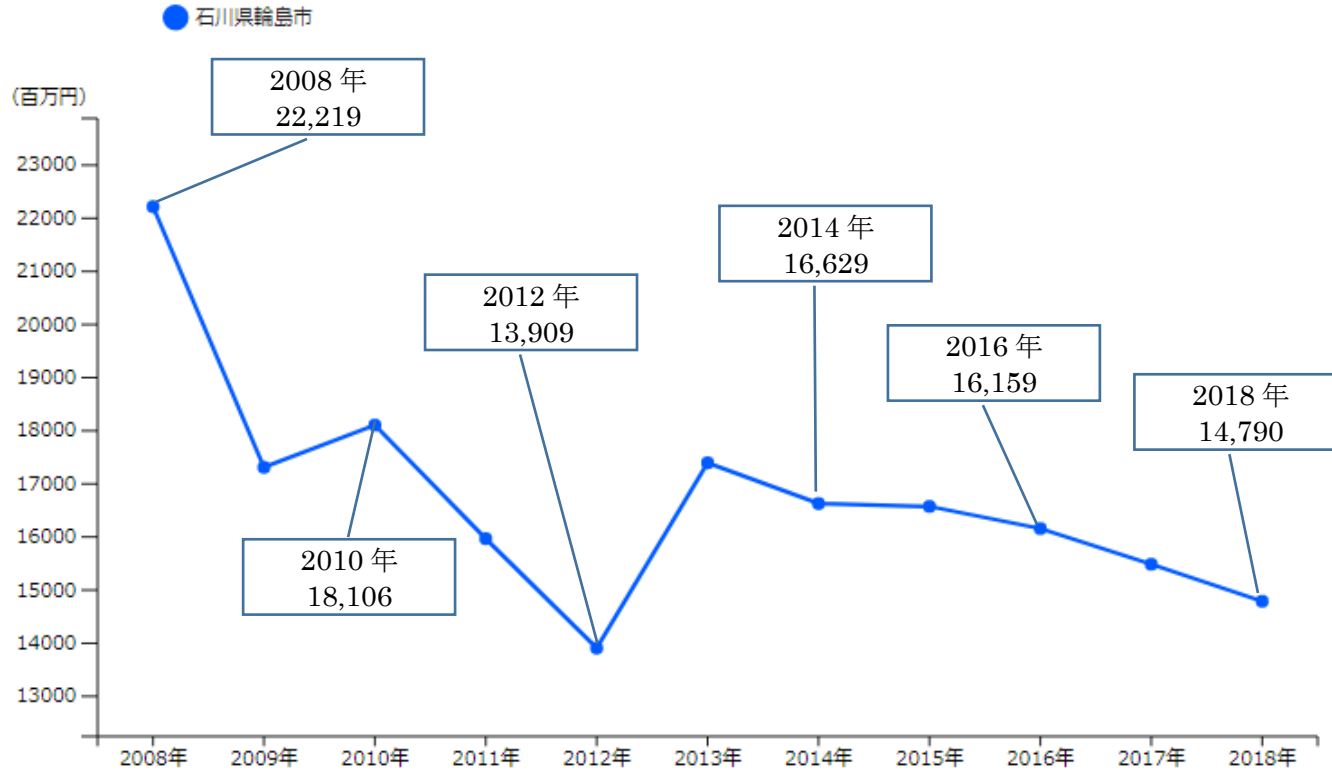


2016年の小売業・卸売業の年間販売額は24,483百万円。小売業商品販売額は22,624百万円、卸売業商品販売額は1,859百万円であった。

小売業・卸売業事業所数は405事業所（小売業事業所数は382、卸売事業所数は23）で1事業所当たりの年間商品販売額は97百万円であった。事業所数は、1997年の673に比べると60%の減少となっている。

商品販売額は2012年に比べると1,448百万円・6%の減少となっている。1994年と比べると14,774百万円・38%の減少となっている。

製造業製造品出荷額等 単位：百万円

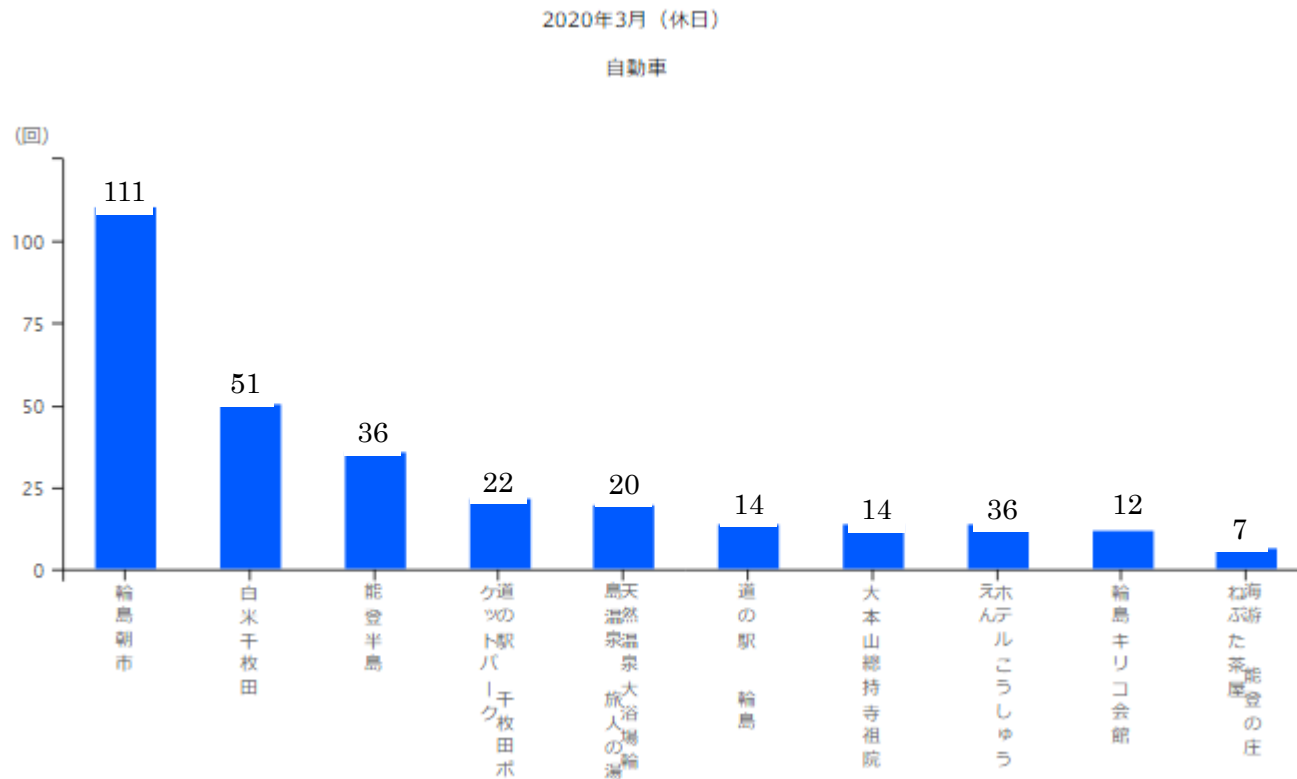


2018年の製造品出荷額は前年比4%減の14,790百万円だった。

事業所数は

食料品製造業	14
木材・木製品製造業（家具を除く）	7
繊維工業	6
飲料・たばこ・飼料製造業	6
窯業・土石製品製造業	5
輸送用機械器具製造業	3
印刷・同関連業	2
金属製品製造業	1
鉄鋼業	1
石油製品・石炭製品製造業	1
電気機械器具製造業	1
化学工業	1
電子部品・デバイス・電子回路製造業	1
パルプ・紙・紙製品製造業	1
家具・装備品製造業	1
その他の製造	24

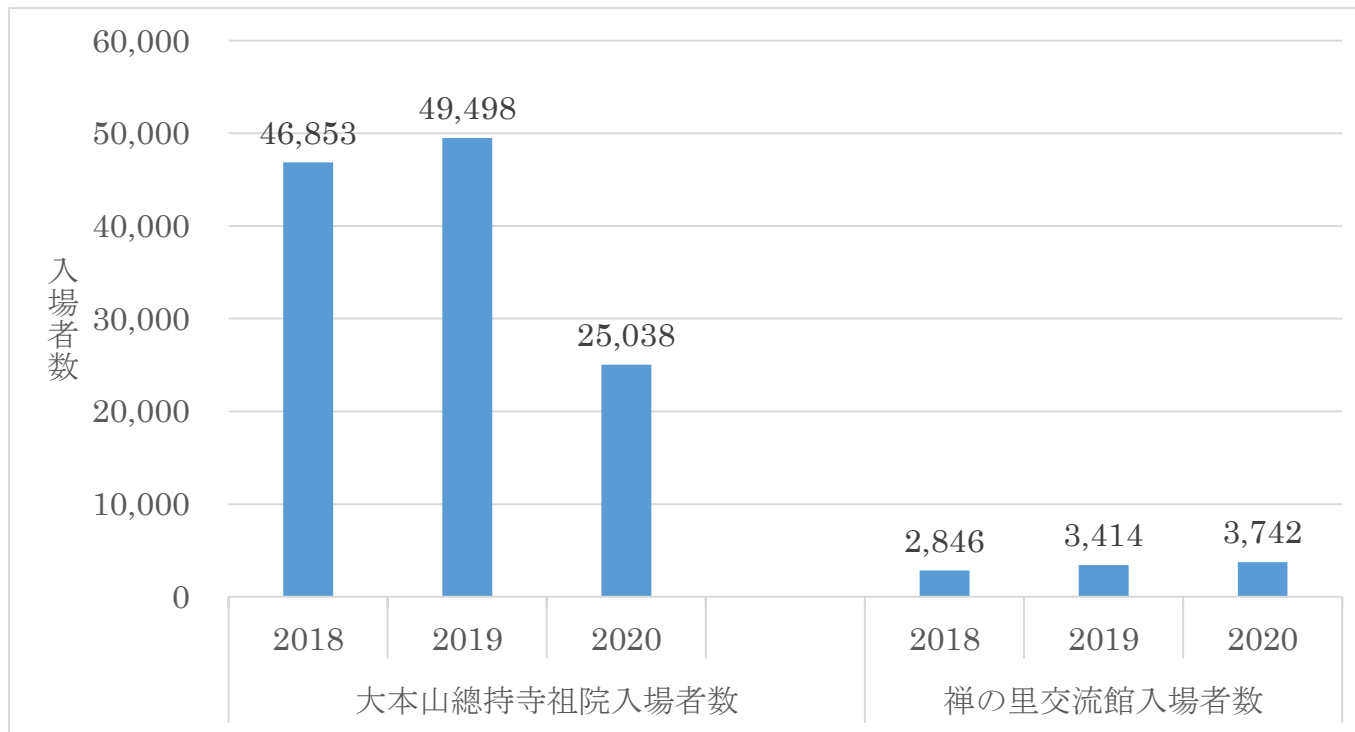
目的地検索ランキング



カーナビで経路検索された回数が多い、場所をランキング形式で示したグラフである。輪島朝市が111回と多く、続いて白米千枚田の51回と検索回数が多くなっている。

なお門前町内では、やはり大本山總持寺祖院が道の駅 輪島と同数の14回、6番目に入っており、一番多い輪島朝市の回数と比べると97回少ない。大本山總持寺祖院のランキングを上げるために、減少が続いていることから、早急に集まらない要因の分析を進めることが重要である。

有料観覧施設入場者数 単位：人

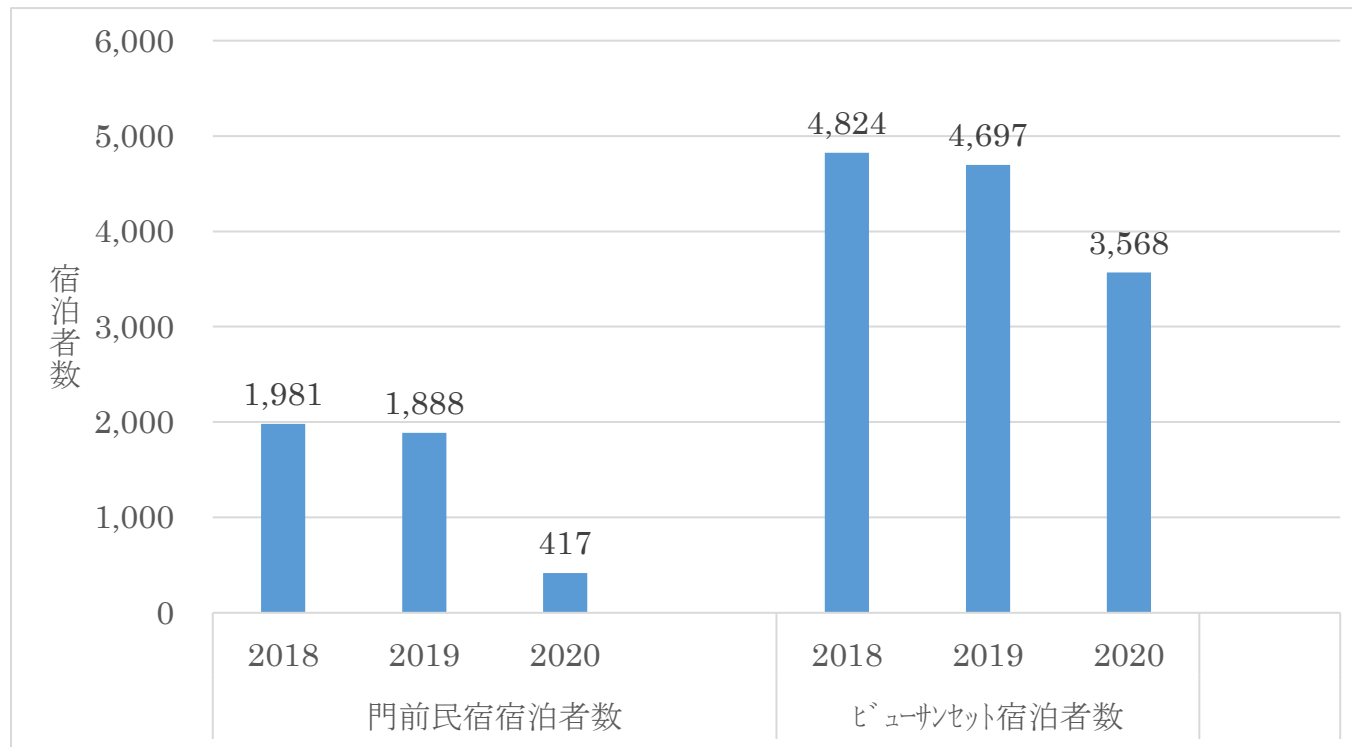


總持寺祖院の入場者数は、2020年は25,038人となっており、2019年と比べて24,460人・約49%の減少となっている。

禅の里交流館の入場者数は、2020年は、3,742人となっており、2019年と比べて328人・約9.6%の増となっており、増加傾向にあるといえる。

禅の里交流館の入場者数の増加は、館内の展示物の充実が要因ではないかと思われる。

宿泊者数 単位：人



門前の民宿宿泊者数は、2020年は417人となっており、2019年と比べて1,471人・約77%の減少となっている。

ビューサンセットの入場者数は、2020年は、3,568人となっており、2019年と比べて1,129人・約24%の減となっており、こちらも減少傾向にあるといえる。